

No. 378
2003年
1月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352
http://www.orsj.or.jp/

○平成 15～16 年度役員候補者推薦のお願い

定款に従って平成 15, 16 両年度の役員の選出を行います。スケジュールは次の通りです。

- 平成 15 年 1 月 31 日(必着) 候補者推薦締切。
- 2 月中旬～3 月上旬 会員の書面による投票。
- 3 月 開票(予定)。
- 来年度総会において承認の予定。

ついては、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 根本忠明, 平尾信正

1. 役員(理事・監事)候補者については本人の同意を得たうえで、正会員または名誉会員 5 名以上が候補者の略歴をつけて、推薦する(下記の書式に従ってください)。
2. 候補者は名誉会員または個人正会員でなければならない。
3. 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。今回選出する理事の会務分担および定数は次の通りとする。
副会長 2 名 庶務 1 名 研究普及 1 名 編集 1 名 国際 1 名 無任所 1 名 (支部所属者 1 名)
4. 監事の改選数は 1 名。

..... 切 り 取 り 線

平成 年 月 日

役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成 15～16 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- 副会長 庶務理事 研究普及理事 編集理事 国際 無任所理事
- 監事として

_____ 氏を推薦いたします。

推薦者(正会員または名誉会員 5 名以上)

(代表者) 氏名 _____ ㊞ (所属: _____)

_____ ㊞ _____ ㊞ _____ ㊞

_____ ㊞ _____ ㊞ _____ ㊞

候補者略歴 (18 字×6 行以内)

上記の推薦に同意します。氏名 _____ ㊞ (所属: _____)

学
会
だ
よ
り

○ 日本 OR 学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年 OR 学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞を除き、平成 15 年 1 月 7 日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事務局宛にご請求ください。なお、5 賞の概要は次のとおりです。

【文献賞】 大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

1. 論文は独創性と将来性に富み、OR の発展に寄与するものであること。
2. 論文は OR 学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年（原則として、14 年の 1 月 1 日より 12 月末日までに発行されたものをいう）に発表された論文であること。
3. 被推薦者は OR 学会員で、年齢は原則として 40 歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

【実施賞】 OR の実施を強く推進してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。最近の 5 年間では、富士通(株)ソフトウェア事業本部ミドルウェア事業部、(株)セクセル技術本部、(株)数理システム、日本ガイシ(株)開発センター、三菱重工業(株)高砂研究所が受賞しています。

【普及賞】 OR の普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。最近の 5 年間では、伊理正夫、高橋磐郎、権藤 元、牧野都治、海辺不二雄、小笠原 暁、青沼龍雄、松井知己、伊倉義郎、平尾信正の各氏が受賞しています。

【事例研究賞】 学会員の行ったすぐれた事例研究に対して贈られます。学会員個人に限らず、学会員を含むグループも対象になります。事例研究は、原則として学会誌、学会の大会等、本学会において発表されたものといたします。

また、事例研究の対象としては、OR の教育・実務において広く学会員に役立つソフトウェアの開発も含まれます。但し、学会誌、学会の大会等、本学会において発表またはデモンストレーションされたものに限ります。

す。なお、ソフトウェアの開発の場合は、そのソフトウェアの本体あるいはサブセット版(機能限定等)が無償で学会員に提供されることが前提になりますが、本体が市販される目的で開発されたかどうかは問いません。

【学生論文賞】 学生による優れた OR に関するすぐれた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。

応募締切は平成 15 年 3 月 31 日といたしますが、詳しい募集要領は、OR 誌 2 月号に掲載します。

(表彰委員会)

○ 平成 15 年度総会

日 時：3 月 18 日(火)

場 所：慶應義塾大学理工学部矢上校舎

○ 第 49 回シンポジウム

日 程：3 月 17 日(月) 13:00 より

場 所：慶應義塾大学理工学部矢上校舎

実行委員長：森 雅夫(慶應義塾大学)

テーマ：「数理計画の理論と実装」

事前振込み参加費：正・賛助会員 3,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 4,000 円

当日申込み参加費：正・賛助会員 4,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 5,000 円

* 事前振込みは 2 月号に綴込みの振替用紙にて 3 月 10 日(月)までにお振込み下さい。折り返し、メール又は FAX にて受付番号をお知らせします(欠席の場合、参加費の返金はできません。シンポジウム予稿集を送付致します)。

問合せ先：〒 223-8522 横浜市港北区日吉 3-14-1

慶應義塾大学理工学部管理工学科

小澤正典 E-mail: ozawa@ae.keio.ac.jp

Tel.045(566)1624 Fax.045(566)1617

○ 平成 15 年春季研究発表会

日 程：3 月 18 日(火)、19 日(水)

場 所：慶應義塾大学理工学部矢上校舎

実行委員長：西野寿一(慶應義塾大学)

特別テーマ：「人とシステムと OR」

事前振込み参加費：正・賛助会員 6,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 8,000 円

当日申込み参加費：正・賛助会員 7,000 円、学生会員 3,000 円、非会員 10,000 円

登壇料：非会員のみ、参加費と別途2,000円/件（本学会の許可が必要）

* 事前振込みは2月号に綴込みの振替用紙にて3月10日(月)までにお振込み下さい。折り返し、メール又はFAXにて受付番号をお知らせします（欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集を送付致します）。

問合せ先：〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1
慶應義塾大学理工学部管理工学科
小澤正典 E-mail: ozawa@ae.keio.ac.jp
Tel.045(566)1624 Fax.045(566)1617

● 近藤次郎先生の 文化勲章受章をお祝いする会

皆様ご承知のとおり、日本OR学会元会長、名誉会員の近藤次郎先生が2002年11月に文化勲章を受章されました。これを記念して、祝賀行事を企画いたしましたのでお誘い合わせの上、ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

日時：2002年3月18日(火) 17:00より
場所：慶應義塾大学日吉キャンパス（〒223-8521 横浜市港北区4-1-1）
主催：日本OR学会、FMES（経営工学関連学会協議会）
スケジュール：
17:00～17:50 受章記念講演会「国産旅客機YS-11の基本計画」
18:00～20:00 文化勲章受章をお祝いする会
講演会は第4校舎-B棟1階J19教室
祝賀会は「来往社」（新研究室棟）地下1階・ファカルティラウンジです。
場所のご案内など詳細は2月号に掲載予定。

● 第11回企業事例交流会

趣旨：企業事例交流会とは企業のOR実務担当者、OR実施例（問題の発生からさまざまな苦勞を経て解決に至る苦勞話など）を新規研究の発表という形式ではなく、ORの適用事例という位置付けで発表していただくものです。
日程：3月18日(火)
場所：慶應義塾大学理工学部矢上校舎
参加方法：研究発表会のセッションの一部として行いますので、研究発表会参加の手続きをして下さい。
発表申し込み締め切り：1月10日(金)

発表申し込み、問い合わせ先：

(株)オペレーションズ・リサーチ学会事務局
Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352
E-mail: kenkyu@oesj.or.jp

○ 第50回シンポジウム

日程：9月9日(火)
場所：会場未定
実行委員長：川崎英文（九州大学大学院）
テーマ：未定
問合せ先：〒810-8570 福岡市中央区天神1-11-17
（福岡ビル）
池上匡亮（西日本鉄道株式会社）
E-mail: ikegami@nnr.co.jp Tel.092(734)1252
古川哲也（九州大学） Tel.092(642)2445
E-mail: furukawa@en.kyushu-u.ac.jp

● 平成15年秋季研究発表会

日程：9月10日(水)、11日(木)
場所：福岡大学
特別テーマ：「アジアに広がるOR」（仮題）
実行委員長：斎藤参郎（福岡大学）
問合せ先：〒810-8570 福岡市中央区天神1-11-17
（福岡ビル）
池上匡亮（西日本鉄道株式会社）
E-mail: ikegami@nnr.co.jp Tel.092(734)1252
古川哲也（九州大学） Tel.092(642)2445
E-mail: furukawa@en.kyushu-u.ac.jp

● 平成14年度第4回ORセミナー

『モンテカルロ・シミュレーションのビジネスへの応用』～PCを利用したビジネス分野での実践～
開催趣旨：
モンテカルロ・シミュレーションという手法は古くは科学技術分野において粒子の挙動を分析するために開発されたものですが、今日では、品質設計からOR分野のシミュレーション、金融機関でのリスク管理、投資評価まで様々な場面の問題に活用されています。
本セミナーではこうした現実的な問題に対して、実際に自身のコンピュータ上で分析行うことにより、その活用と可能性をご理解頂くことを目的としています。
コンピュータの能力を大きく必要とするモンテカルロ・シミュレーションは10年前には高価な汎用機で行うものでありその用途も極めて限られておりました

が、PCの飛躍的な進歩により、今日では非常に身近なものになり、近年ビジネス分野での新しい手法として再び注目を集めております。

この機会に是非ご参加頂き、ご体験頂ければ幸いです。

対象：企画・投資・リスク管理部門のスタッフ、生産、販売、物流管理の担当者で、これから日常業務にシミュレーションを利用しようとしている方、モンテカルロ・シミュレーションの基礎応用を知りたい方、新入社員、学生(特に経営管理工学など専攻の方)等。

参加資格：Microsoft Excelの基本的な使い方について習熟しており、当日、Excelがインストールされておりモンテカルロシミュレーションソフトウェア(Crystal Ball)を一時的にインストールすることができるノートパソコンを持参できる方。

*ノートパソコンを用意できない方はご相談ください。

日時：2月17日(月) 10:00~17:00

会場：(株)構造計画研究所 (〒161-0011 東京都中野区中央4-5-3)

(地下鉄丸の内線 新中野駅 出口2番から出て荻窪方向へすぐ)

プログラム：

- (1)10:00~11:00 「シミュレーションの基礎」
森 雅夫 (慶應義塾大学教授)
- (2)11:00~14:00 「モンテカルロ・シミュレーションで解くOR」 辺見和晃 (構造計画研究所)
- (3)14:15~15:45 「ファイナンスの基礎と投資評価手法への応用」 高見茂雄 (富山大学教授)
- (4)15:45~17:00 「コンサルティング業務での応用と実際」 梅村秀和 (アーンストアンドヤング グローバルフィナンシャルサービス)

参加費：正・賛助会員 25,000円、学生会員 5,000円、非会員 30,000円

申込先：

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

E-mail: kenkyu@orsj.or.jp

*2月12日(水)までに学会事務局へE-mailまたはFAXにて

○平成14年度第1回OR企業フォーラムのご案内

日時：1月25日(土) 14:00~19:30

(懇親会を17時半から行います。)

場所：〒601-8407 京都市南区西九条寺ノ前町10-5
京都コンピュータ学院 京都駅前校 6Fホール
Tel.075(671)1911

(交通) JR 京都駅八条口より徒歩3分
地図は下記URLでもご覧いただけます。

<http://www.kcg.ac.jp/kcg/kcg.html>

今回のOR企業フォーラムは、京都コンピュータ学院創立40周年記念事業と共催で開催されます。

第1部 (14:00~15:30)：

テーマ：「コンピュータ教育40年の道」

ゲストスピーカー：京都コンピュータ学院

学院長 長谷川靖子氏

第2部 (15:50~17:20)：

テーマ：「ニュービジネス追求事例—市場ニーズと企業シーズの狭間で」

ゲストスピーカー：住友精密工業株式会社

専務取締役 中村洋明氏

申込み先：

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

E-mail: forum@orsj.or.jp

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

*1月17日(金)までにお申込み下さい。(12月号に申込書の綴込みがあります。)

必要事項：①フォーラムの開催日、②お名前、③所属組織・部署名、④連絡先住所、⑤TELまたはFAX番号

○研究部会・グループ開催案内

[アルゴリズムと最適化]

・第9回

日時：1月11日(土) 14:00~18:20

場所：筑波大学第三学群K棟404室

テーマと講師：

(1)「機械スケジューリングにおける制約伝搬技術」

宮本裕一郎 (上智大学)

(2)「カオスと最適化—分岐現象論的シナリオ」

徳田 巧 (室蘭工業大学)

(3)「グラフィカルモデルの運転操作行動のモデル化」

赤松幹之 (産業技術総合研究所)

問合せ先：筑波大学電子・情報工学系 久野誉人

Tel.0298(53)5540

E-mail: takahito@is.tsukuba.ac.jp

*詳しくは、<http://kantaro.sk.tsukuba.ac.jp/saop/>をご覧ください。

〔評価のOR〕

・第17回学生大会(募集中)

日時:1月25日(土) 13:30~16:30

場所:政策研究大学院大学3階教室E(〒162-8677 新宿区若松町2-2)

都営新宿線あけぼの橋下車,徒歩10分(あるいは,都営地下鉄・大江戸線・若松河田下車,徒歩4分),東京女子医大のとなり,旧税務大学校の跡地

テーマと講師:

- (1)「ExcelによるAHPソフトウェアの開発」
上陰健幸(静岡大学工学部)
- (2)「モンテカルロ法による相対(DEA)効率値計算法」
岩橋健寛(日本大学)
- (3)「外国通貨ウェイトの一対比較理論による分析」
坂本美由紀(日本大学)
- (4)「意思決定支援のための多変量データ解析法」
畑澤文祐(日本大学)

ほか

・第18回学生大会(募集中)

日時:2月8日(土) 13:30~16:30

場所:政策研究大学院大学3階教室E(〒162-8677 新宿区若松町2-2)

都営新宿線あけぼの橋下車,徒歩10分(あるいは,都営地下鉄・大江戸線・若松河田下車,徒歩4分),東京女子医大のとなり,旧税務大学校の跡地

テーマと講師:

- (1)「一対比較デザイングラフの統計的信頼度」
肥田祐子(日本大学)
- (2)「不完全一対比較情報下におけるウェイト推定法の性能比較」
大沼かつ子(日本大学)
- (3)「ベンチマーク群を用いた効率性評価法」
鈴木洋臣(日本大学)
- (4)「スポーツゲームの意思決定」
鬼頭正浩(日本大学)

ほか

問合せ先:日本大学生産工学部数理情報工学科

篠原正明 Tel.047(474)2672

E-mail: m7sinoha@cit.nihon-u.ac.jp

○会合案内

〔第224回新宿OR研究会〕

日時:1月21日(火) 12:00~13:30

場所:東天紅会議室(新宿センタービル53F)

テーマ:「地震を知る」

講師:萩尾堅二氏(財原子力発電機構)

参加費:3,000円

問合せ先:日本OR学会事務局

○公募案内

・弘前大学理工学部数理システム科学科

募集人員:教授,助教授または講師1名

所属:数理システム科学科

専門分野:最適化理論,数値解析またはオペレーションズ・リサーチなどの応用数学

担当科目:上記専門分野いずれかに関連する科目を担当

着任時期:2003年度のできるだけ早い時期

応募資格:博士の学位を有し,上記専門分野の研究に従事し最近の研究業績が顕著である方

提出書類:(1)履歴書,(2)研究業績リスト,(3)主要論文の別刷またはコピー各1部およびプレプリント各1部,(4)これまでの研究概要(800字以内)と今後の研究計画(400字以内),(5)本人の業績等につき意見を聞くことのできる方2,3名の氏名とその連絡先

応募締切:2003年1月31日(金)(必着)

書類送付先および問合せ先:

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地

弘前大学理工学部数理システム科学科

学科長 倉坪茂彦

Tel/Fax.0172(39)3536

E-mail: kuratubo@cc.hirosaki-u.ac.jp

*提出書類はすべてA4版とし,様式は自由.応募書類は簡易書留とし,「応募書類在中」と朱書きのこと.

●平成15年度会費納入のお願い(事務局)

平成15年度の会費請求書をお送りいたしましたので,お早めにご送金くださるようお願いいたします.なお,14年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします.

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成15年度会費振替は平成15年1月20日(月)になります.振替金額の不足のないよう,預金残高をご確認いただければ幸いです.

預金口座振替をご希望の正会員の方は,学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください.折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします.

学会だより